

第2回 TIA-TLSK

ライフイノベーションワークショップ

つくば地域におけるライフイノベーションのための連携基盤の構築を目指して

ワークショップの狙い

つくばにおけるライフサイエンス、バイオ、ナノテクノロジー研究者、技術者を結集し、新たなイノベーションを生み出すための連携基盤、産学共創の場を構築する事を目的として、「オープンイノベーション拠点 TIA」及び「つくばライフサイエンス推進協議会 TLSK」の共催で開催します。

2017年3月に筑波大学附属病院が、つくば地域でのAMEDの橋渡し拠点に認定され、研究者のシーズを実証・実装につなげる基盤がより強化されたことも背景にあります。

このワークショップでは、研究成果の発表だけに留まらず、シーズを企業化、実証・実装化し、近い将来に大きなプロジェクトにつなげていく為に、各界・各層がアイデアの交流と討議を行う事を重点としています。

入場無料

2018. 3. 7 Wed. 13:30 ~ 17:40

筑波大学 筑波キャンパス春日エリア 春日講堂

茨城県つくば市春日 1-2

事前登録：tia-ws@un.tsukuba.ac.jp

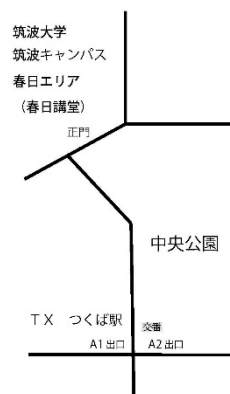
メール文面に①～④をご記入の上、2/28(水)までにお手数ですが、上記宛先までご返信ください。

① お名前、② ご所属、③ 懇親会(17:40～) ご参加の有無、④ ご移手段

懇親会の会費 1,000円

アクセス

TXつくば駅 A2出口より、
徒歩10分(700m) 右図参照



主催 TIA、つくばライフサイエンス推進協議会 (TLSK)

後援 つくばグローバル・イノベーション推進機構



ワークショップの式次第

- 13:00 開場
- 13:30 開会挨拶 浅島 誠 (つくばライフサイエンス推進協議会 会長)
松村 明 (筑波大学附属病院長)

第1部：招待講演 & 基調講演

- 13:45 「かけはし」事業の紹介 野村 繁 (筑波大学 TIA 推進室)
- 13:55 Glycoprotein nmb を標的としたがんの新規治療法・診断法の開発に向けて
沖田 結花里 (筑波大学 医学医療系実験病理 助教)
- 14:10 AI 技術を生かした光照射による培養細胞の選別
林 洋平 (筑波大学 医学医療系遺伝子制御学 助教)
- 14:25 TLSK 若手交流会の紹介 新聞 陽一 (産業技術総合研究所 生命工学領域研究戦略部)
- 14:40 農薬開発に必要なイノベーション
西ヶ谷 有輝 (農研機構 高度解析センター生体高分子解析チーム)
- 14:55 アレイ型タンパク質フィンガープリント技術を利用したバイオセンシング
富田 峻介 (産総研バイオメディカル研究部門ナノバイオデバイス研究グループ)
- 15:10 革新的医療実現に向けた外科用接着剤の開発 田口 哲志 (物材研 機能性材料研究拠点
バイオ機能分野バイオポリマーグループ グループリーダー)
- 15:25 眼球内の新たな組織の開発 -人工硝子体-
岡本 史樹 (筑波大学 医学医療系眼科 講師)
- 15:40 技術シーズの事業化の実例 片田江 舞子 (㈱東京大学エッジキャピタル パートナー)
- 15:55 Break

第2部：パネルディスカッション

- 16:10~17:25 革新的医療・ライフサイエンス技術と出口戦略 ーつくばから世界へー
ファシリテーター：荒川 義弘 (筑波大学つくば臨床医学研究開発機構 機構長)
- 臨床ニーズ： パネラー：大城 幸雄 (筑波大学 医学医療系消化器外科 講師)
 - 革新的アイデアの創出／異分野・異文化交流： パネラー：八木 雅和
(大阪大学大学院医学系研究科バイオデザイン学共同研究講座 特任准教授、
ジャパン・バイオデザイン プログラムダイレクター)
 - 人材育成： パネラー：野口 裕史 (筑波大学 T-CReDO (整形外科) 講師)
 - TPP／出口戦略： パネラー：新聞 陽一 (産総研 生命工学領域 研究戦略部)
 - ビジネスモデル／起業： パネラー：片田江 舞子 (㈱東京大学エッジキャピタル)
 - イノベーションと研究開発： パネラー：西ヶ谷 有輝
(農研機構 高度解析センター生体高分子解析チーム)
- 17:25 総括 浅島 誠 (つくばライフサイエンス推進協議会 会長)
- 17:35 閉会挨拶 荒川 義弘 (筑波大学つくば臨床医学研究開発機構 機構長)
- 17:40 懇親会 会場：春日食堂 (春日講堂近く)

プログラムについては、一部変更となる可能性があります。